

## サイエンスアゴラ 2017 に出展！

応用化学科 1～3 年次生主体の学生プロジェクト「サイエンスアラカルトエコール」は化学体験イベントの主体的企画運営をメインに多彩な活動を繰り広げていますが、大きな目標の一つは“サイエンスアゴラ”（主催：JST 科学技術振興機構）への企画提供・出展です。今年は、こども向け化学体験「洗濯のりから“ぷよぷよスライム”を作ろう！」というテーマでエントリーしたところ、**4年連続！で JST から出展採択を受けました。**

「越境する」をテーマに掲げて、サイエンスアゴラ 2017 (<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>) は 11 月 24 日～26 日（金～日）の 3 日間、東京・お台場地域にあるテレコムセンタービルなどの会場で開催されましたが、サイエンスアラカルトエコールは土日 2 日間の出展となりました。

こどもたちに大人気のスライムは、洗濯のりの主成分であるポリビニルアルコール（PVA）とホウ砂から作ることができます。今回は、スライムを作るだけでなく、それに食塩水をいれるとスーパーボールができ、また、レモン汁をかけるとどろどろになって溶けていく様子を観察してもらい、構造がどのように変化していくかについて、一緒になって考えました。現地では朝早くからプロジェクトメンバー全員で会場ブースのセッティング、実施要領などの最終確認を行い、少し緊張した気持ちで開始の合図を待ちました。開場早々に多くの小学生たちが訪れ、プロジェクトは大変好評でした。こどもたちはスライム作りに熱中し、スライムが変化していく様子を不思議そうに見ていました。最終的には 200 人以上の方々がブースに足を運んで頂き、大盛況でした。無事に閉会を迎え、プロジェクトメンバーと同行教員、心地よい満足感に浸りました。

このプロジェクトは、学生それぞれの個性を発揮しながら、学年の枠を超え、自らが考え、協力し合うことで成し遂げられたものです。この経験を次年度のメンバーに引き継ぎ、新しいテーマでサイエンスアゴラへの出展にチャレンジできるよう、学科としてサポートしていきたいと思えます。



出展ブース@サイエンスアゴラ 2017



バックヤードでの準備もシッカリ！



遠征メンバーでパチリ！



ここがテレコムセンターです！ @お台場